

## 熊野古道「道普請ウォーク」ツアーへ参加しました（観光学演習Ⅱ・峯俊ゼミ）

現在、和歌山県田辺市主催で「甦れ！！熊野 熊野古道 道普請ウォーク」ツアーが開催されています。

11月12日（土）13日（日）、本学の観光学演習Ⅱ（峯俊ゼミ）からは田中歩さんと森山聖那さんが参加しました。ゼミ全体のテーマは「世界遺産保全と観光振興との関わりをみる」です。世界遺産は「紀伊山地の霊場と参詣道」を取り上げ、調査地は和歌山県田辺市本宮町を対象としています。

「道普請」とは、熊野古道の修復を意味します。9月に発生した台風12号の影響は大きく、熊野古道にも大きな被害をもたらしました。約3カ月後の現在、安全が確認されている参詣コースでも、路面の土砂の流出等により、傷んでいる箇所があります。そこで、世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」としての再発信と誘客のためにも、快適に歩けるようにすることが急務とされています。

学生たちは道普請へ参加し、重たい土嚢を背負い、急な坂道が続く山道を何往復もしました。



演習では各自で文献を調べて報告することがほとんどでしたが、今回のツアー体験を通して、世界遺産保全に関わる行政、観光関連事業者、そして地域住民の取り組みや課題を実感できたのではないのでしょうか。

尚、今回の体験も含め、日ごろの研究成果を11月19日（土）20日（日）に大阪城西の丸庭園にて開催されます「はなやか関西」においてポスター発表します。

当日は熊野本宮観光協会さまやJA みくまのさまとの産学共同でミニステージ発表と田辺市本宮町の特産品や観光アピールも行います。

ぜひご来場ください。